

東京武蔵野多摩ワイズメンズクラブ

2015年1月号《No.7》

東京YMCA西東京センター内 〒186-0002 東京都国立市東1-20-102

TEL 042-577-6181/FAX 042-577-5574

今月の聖句

初めにことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。
ことばの内に命があった。命は人間を照らす光であった。光は暗闇の中で耀いている。
暗闇は光を理解しなかった。

ヨハネによる福音書 1章1節—5節

主題

国際会長	Isaac Palathinkal	「言葉より行動を」「今すぐやろう！」
アジア地区会長	岡野 泰和	「未来を始めよう、今すぐに」
		「ひとつのアジア、世界はひとつ」
東日本区理事	田中 博之	「誇りと喜びを持って」
あずさ部長	望月 勉	「スピードをもって前に進もう」
武蔵野多摩会長	宮内 友弥	「共に学びあい、活かされる社会を目指して」

ワイズメンズクラブモットー

強い義務感をもとう 義務は全ての権利に伴う

五つの誓い

1. 自分を愛するように隣人を愛そう
1. 青少年のためにYMCAにつくそう
1. 世界的視野を持って国際親善をはかろう
1. 義務を果たしてこそ権利が生ずることをさたろう
1. 出席第一と奉仕第一とを旨としよう

ワイズメンズクラブの目的

1. 個人的にもまたクラブとしても、その奉仕活動を通じてYMCAの活動を支援する。
2. ワイズメンにふさわしい他の団体を支援する。
3. 地域社会や国際的な問題に関心を持ち、一党一派に偏らない正義を追求する。
4. 宗教・社会・経済・国際などの諸問題について会員達を啓発し、積極的に参加させる。
5. 健全な交友関係を作り出す。
6. この協会の国際・地域・区の事業を支援する。

12月出席率82% 在籍者11名 出席者9名 ネット名 ゲスト3名

新年を迎えて

会長 宮内 友弥

新年明けましておめでとうございます。

昨年を振り返ってみますと、御嶽山の大噴火を始めとする国内外での自然災害、社会面ではいじめ、虐待、DV 等暗いニュースが多い中、錦織圭の活躍、ノーベル賞受賞と後半から年末に明るいニュースが飛び込み少しは救われた感があります。歳とともに1年が段々早くなっていくのをじっかんしていますが、ワイズのクラブも2014-2015年度が7月にスタートしてはや半年が過ぎました。

7月には原村合同例会、8月夏祭りのトウモロコシ販売、9月ウランバトル新クラブのチャーターナイト／チャリティラン、11月西東京フェスティバル、12月西東京ファミリークリスマスのトーンチャイム演奏／DBC 神戸学園都市クラブ訪問等いろいろな行事、奉仕をお互いに協力してエンジョイすることができました。惜しむらくは、年度当初に副題として掲げた「Extension, extension & extension」が実らなかったことです。今年は、是非「会員増強」実現に向けて皆さんとともに最大限の努力をしたいと思います。ご協力の程よろしく願いいたします。

予科練平和祈念館で感じたこと

副会長 山口直樹

先日、研修で「予科練平和祈念館」に行った。霞ヶ浦の近く、茨城県阿見町にあり、昭和14年に予科練が横須賀から移転してきたところ。名前は聞いたことはあったが、実態は何も知らなかった。14歳から17歳の若者(今の中学生から高校生)が選抜を経て入隊したとのこと。2万4千人が飛行練習過程を経て戦地へ。特攻隊となったものも多く、1万9千人が戦死したそうである。時代の流れに乗せられて多くの若者が戦地へ向かうことを希望する状況。展示物には、特に母親への思いが垣間見られる手紙などが展示されており、様々な思いにとらわれた。

予科練の出身で1年の違いで特攻隊に参加しなかったという方からお話を伺った。いろいろな思いが錯そうされたそうだが、今は予科練の話を今後の教育に生かしていってもらうことが自分の使命とのこと(もと校長先生とのこと)、大変熱のこもった説明を伺った。その場所には、他の特攻作戦に使われた人間魚雷「回天」も屋外展示してあった。誰だかはわからないが、視察に来た防衛大臣が「回天」を知らなかったとさびしうに言われていたことが印象的であった。終戦から70年たつ今、世界中が過去の歴史を忘れ、今をいかに自分がよければよいとの風潮、それにもどかしさをかんじて焦って違う方向を模索し信じられない行動をとるグループまで現れてきている。

もう一度平和とは何かを、過去を見つめることで考えなければならないと改めて感じる。

DBC 交流会 (2014年度西神戸 YMCA 学園都市会館クリスマス礼拝)

書記 渡辺 大輔

12月13日お昼頃、三宮駅へ到着した我々の元へ神戸学園都市クラブから杉本会長と、中村さんが迎えに来てくれました。

当クラブからは宮内会長と、渡辺が参加しました。

昼食は、元町商店街から一本入ったところにある杉本会長何十年来の行きつけという超レトロな洋食屋さんへ。

クリスマス礼拝は、18時からということだったので神戸市内のYMCAの見学へ。

改築工事中の神戸YMCA三宮会館、9月にオープンしたばかりと言うファミリーウェルネスセンターへ。

ファミリーウェルネスセンターには、ウェルネスセンター以外に、未就学児童用のプレイルーム、高齢者



用のデイサービスルームがあり、正に家族と一緒に集えるセンターになっていました。

ウェルネスセンターの近くには、酒蔵で有名な灘の町があり、ついでに酒蔵見学へも。菊正宗酒造記念、櫻正宗記念館“櫻宴”で原酒の試飲を堪能。

酒蔵で思いの外、時間がかかってしまい大急ぎで学園都市会館へと。

学園都市会館は、今年（2015年）こども園の開園を予定しており会館は大改築中でした。チャペルも工事中のため使用できず、ウェルネスセンター内にある多目的室にてクリスマス礼拝が行われました。



クリスマス礼拝には、YMCAスタッフ、リーダー、ワイズ合わせて約60名が参加し、礼拝から祝会へとプログラムは進行していきました。

中でも学園都市会館館長西田さんによるYMCAクイズが大いに盛り上がっていました。

この日は、ちょうど神戸ルミナリエの最終土曜日と重なっており神戸市内、大阪市内のホテルはどこも満室で、不本意ながら西明石駅前での宿泊となりました。

翌日は、二人で明石駅近くの天文科学館を見学。

最上階の展望階からの明石海峡大橋の眺めは絶景でした。



午後からは、元町大丸前にて西日本区六甲部の方々と街頭募金活動を行ってきました。寒風の強い中、YMCAスタッフ、国際委員、ワイズメン計12名が参加し、約2時間で25459円が集まりました。

2015年はアジア地区大会が京都で行われますが、その際には是非神戸学園都市クラブ、IBCクラブ及び2014年にチャーターしたウランバートルYサービスクラブとクラドラングルで交流会をしようと言って帰ってきました。乾杯！

遅ればせながら考えたこと

ブリテン 松田 啓

デジタルカメラの出初め早速試した。びっくりしたのはシャッター切った画面が1枚も無い。「はいみんな並んで！はいチーズ」しか撮れない。フィルム写真でも予測して早めにシャッターを切る、ちなみに私の眼から手への反応は4分の1秒かかる。シンクロのコツは被写体と同化すること、例えば自分も打者になってバッテリーボックスに入りボール狙う、バットの振りとシャッターとがシンクロして新聞のスポーツ写真のように画面の中に打たれたボールが存在。

ブリテンもアナログ印刷からドットコムに成り、寄せられる原稿も写真入りになった。遅ればせながら、デジタル写真講座を受けその進歩に驚いた。デジタル写真は料理、アナログ写真は酒作り。と見た！デジタル写真はレシピ道理にやれば一応写真が出来る、多種のレシピを把握しているほどバラエティの幅が広がり、その後に初めてアレンジという個性の世界に入る。フィルム写真は熟成が個性、熟成は個人の中で行われる。50年前撮影したこれかと思う作品のデータは今でも覚えている。

それぞれの世界でその専門家がさまざまなレシピを繰り広げる情報過多時代、飢餓感だけが残る。グルメ番組でご馳走を口にした瞬間から言葉までの間の無さは用意されているせりふを露呈。間を取れば空虚な味解説。

今年の正月の料理番組は軒並み「おふくろの味」おふくろの味は作ろうとして出来たものだろうか。

<西東京 YMCA 便り>

村山 達哉

新年、あけましておめでとうございます。去年は武蔵野多摩クラブから多くのご支援をいただき、本当にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、2015年を迎えました。去年は皆様にとってどのような年だったのでしょうか？今年も皆様にとって、実り豊かな一年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

西東京センターでは、年末のウィンタープログラム全てを無事に終えることができました。プログラムの実施に向け、ボランティアリーダーたちは毎日のようにセンターに訪れ、年末まで賑やかだったセンターも、年が明けると少し静かなお正月迎えました。ボランティアリーダーたちの中には、地元を離れ、一人暮らしや寮での生活をしているものもおります。彼らは、プログラムが終わるとすぐに地元へと帰りお正月を迎え、また東京へと戻ってきます。きっと短い時間でも、家族や地元の仲間と過ごす時間は、忙しい生活から解放され、ほっと一息つけるのでしょう。1月に戻ってくる彼らは、リフレッシュして、またYMCAの活動により力を入れて参加をしているような気がします。

1月に入ると早速、春のキャンプの準備が始まってまいります。また各定例活動の参加者への継続案内など、新年度への準備も始まります。2015年もお支えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

<西東京センター及び東京 YMCA の主な予定>

- 1/5 中高生グループ活動「TeenS」1月例会
東京 YMCA 始業礼拝
- 1/10 在京ワイズ会長会、新年会
- 1/18 知的障がい児・者 余暇活動「あおぞら・つばさの会」1月例会
発達障がい児グループ活動「Smile」1月例会
- 1/20 春季プログラムリーダーキックオフ&リーダートレーニング
- 1/24-25 リーダーOBOG 対象スキー実技トレーニング
- 1/24-25 幼児野外活動「にこにこ」・小学生野外活動「ロビンソン」妙高雪遊び一泊会
どきどき雪遊びキャンプ
- 1/25 知的障がい児・者 余暇活動「シャベルズ・いづみの会」1月例会
- 1/31-2/1 障がい児・者対象プログラムのためのスキーリーダートレーニング

西東京YMCAスタッフは今年も去年からの切れ目無く走っています、私たちは彼らにもっと目を配らねばと思います。

事務会（第2例会）1月28日 6時30分はモンゴル勉強会です。仲間を知りましょう。

2月例会は4日（11日第2水曜は祭日）繰上げ例会です。卓話 西クラブ会長 木原洸ワイズ
司会 清水ワイズ 聖書・祈祷 山口ワイズ 受付 渡邊・山本ワイズ

2月12日評議会準備日 14日あずさ部評議会本番です。